

# ひのくに道場

平成30年度ひのくに道場(第38期)を人材育成にご利用ください

## ◆平成30年度第38期生募集の案内

- 参加対象は、ものづくりの生産現場の課長、係長、リーダクラスの方が主です。
- ・従業員50名以下の企業は、2万円の割引を行います。但し割引対象は、1社2名までとします。(原則、先着順8名まで)
  - ・人材開発支援助成金(熊本労働局)の対象となります。



★現場意識・原価意識を育成します。

★実践を通じて現場改善力を学習します。

## ■第38期開催日:

- 第1単位:平成30年 5月17日(木)～18日(金)
- 第2単位:平成30年 6月14日(木)～15日(金)
- 第3単位:平成30年 7月12日(木)～13日(金)

## ■開催場所:

・公益財団法人くまもと産業支援財団  
熊本県上益城郡益城町田原2081-10  
Tel: 096-289-2438

・合宿・宿泊:ホテルエミナース

## ■講師:

・(株)ロンド・アプリウエアサービス  
代表取締役 中崎 勝氏

## ■受講料

12万円(1人)  
資料、食費、宿泊費、税込み

## ■定員:25名

■お申込み期限:平成30年5月1日(火)  
定員になり次第×切ります

※別紙、申込書にてお願いします。

※お申込み後、受講確定書と一緒に本を送付しますので事前の学習をしてきてください。

(注)受講料については、開講3日前(5/14)以降(途中辞退含む)の返金は出来ません。

## ◆第38期のカリキュラム(予定)

### 第1単位

1. 時代の認識
2. ロスの見方、考え方
3. 災害ゼロへのアプローチ
4. 原則整備へのアプローチ

### 第2単位

1. ポカミスゼロへのアプローチ
2. 実践2Sへのアプローチ
3. 段取り改善へのアプローチ

### 第3単位

1. 不良ゼロへのアプローチ
2. 異物ゼロへのアプローチ
3. キズゼロへのアプローチ
4. モラルアップへのアプローチ
5. 発表会

ひのくに道場では、座学でのセミナーだけでなく実習とグループディスカッションを重要視しています。

## 実習

実習を行うことで実際に会社で展開するときの疑問点を洗い出し、疑問・問題を解消することができます。



- ・立ち上げ立ち下げ手順の作成
- ・危険予知訓練(KYT)の実施
- ・モデル設備のチョコ停改善の実施

### ・段取り改善の実践

- 1ステップ 手順の明確化(仮手順書の作成)
- 2ステップ 準備作業の改善(作業台車の作成)
- 3ステップ 作業改善(4原則の実施)
- 4ステップ 設備改善(アイデアの抽出)
- 5ステップ 動作改善(5分間の動作分析)
- 6ステップ 教育訓練(テキストの理解)
- 7ステップ 標準化(作業標準の作成)

## グループディスカッション

グループディスカッションで理解を深めます。

- ①時代の認識(今はどういう時代か?我々はどうすべきか?)
- ②改善の必要性(ロスとは、改善の必要性とは)
- ③災害をゼロにするためには(セミナー、実習のまとめ)
- ④モデル設備のチョコ停改善
- ⑤故障をゼロにするためには(セミナーのまとめ)
- ⑥段取り改善の進め方
- ⑦不良をゼロにするためには
- ⑧自社に帰ったら(習ったことを実践する、何を実践するか?)
- ⑨各自の感想



各単位とも発表を行います。  
発表原稿を書き練習をすることでプレゼンテーション力も上達します。

\*第1単位、第2単位、第3単位と毎回チーム編成をすることで、実践を通じてリーダシップを学ぶことができます。

## お申込み・お問い合わせ

公益財団法人くまもと産業支援財団 Tel: (096)289-2438 FAX: (096)289-2457  
ひのくに道場事務局 小山 E-mail: [oyama@kmt-ti.or.jp](mailto:oyama@kmt-ti.or.jp)、萩原 E-mail: [hagiwara@kmt-ti.or.jp](mailto:hagiwara@kmt-ti.or.jp)